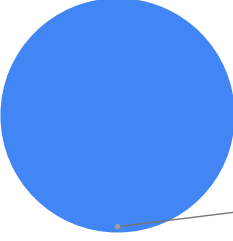
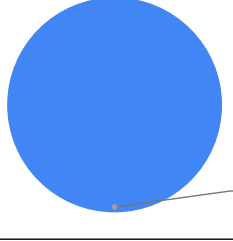
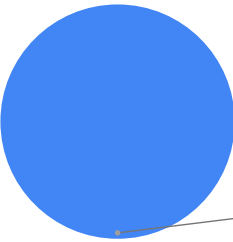
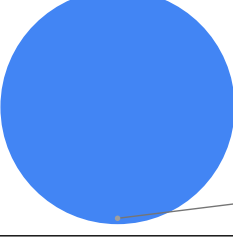
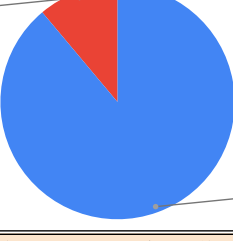
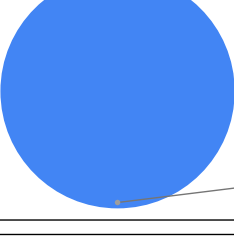


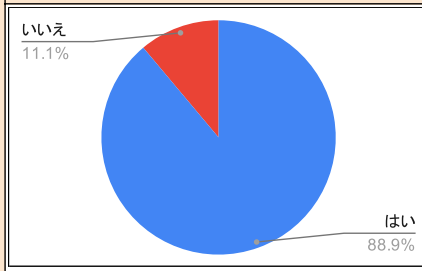
2022年度(令和4年度)児童発達支援事業所における自己評価結果

公表日:令和5年4月30日

事業所名:GIFTEDキッズ

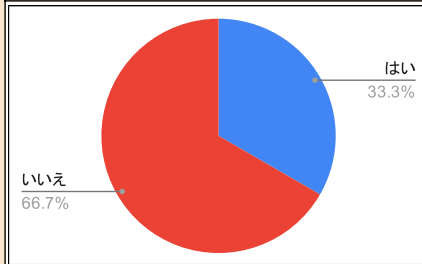
	チェック項目	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1) 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	
	 <p>はい 100.0%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>限られた時間内で1つでも支援計画にそえるような課題を考えるようにしている</li> <li>運動療育を行う事に関しては、体を動かせるアイテム不足な気がします。</li> <li>都の基準を満たす広さのレッスン室で個別及び集団療育の活動しています。各レッスン室のスペースや時間に合わせて支援計画に沿った課題を考えています。多様な活動が行えるよう、教材や用具の充実も目指します。</li> </ul>
	2) 職員の配置数は適切であるか	
	 <p>はい 100.0%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>常勤と非常勤の、配置を良く考えていると思います。</li> <li>都の基準に沿った職員を常勤・非常勤のバランスに考慮しながら配置しています。</li> </ul>
業務改善	3) 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	
	 <p>はい 100.0%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手洗い場が狭い気がする。また、蛇口の改善も見直したい。</li> <li>お子さまの動線に配慮し、手洗い場を1階と2階それぞれに設置しています。限られたスペースの中で使いやすい環境となるよう配慮し、絵やマークなどお子さまが視覚的に判断できるよう工夫している他、階段には手すりや滑り止めを施し、お子さまが利用される際には職員が支えるように配慮しています。</li> </ul>
	4) 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	
	 <p>はい 100.0%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>心地よく過ごせていると思います。</li> <li>個別レッスンには集中できる個室、集団レッスンには広いスペースを使用しています。また、感染予防対策として消毒・換気作業を行なっています。</li> </ul>
業務改善	5) 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	
	 <p>はい 88.9%</p> <p>いいえ 11.1%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>はじめと終わりの申し送りなど、みんなが周知できるようにしている。</li> <li>その日の初めと終わりにミーティングを行ない、常勤・非常勤を問わず職員が内容をいつでも確認できるよう記録しています。</li> </ul>
業務改善	6) 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	
	 <p>はい 100.0%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童発達支援管理責任者を通じて、或いは、業務日報などでスタッフへ伝達を行っている。</li> <li>年に一度、全保護者さまにアンケートを実施し、評価結果をホームページ等に掲載しています。</li> </ul>

7) 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか



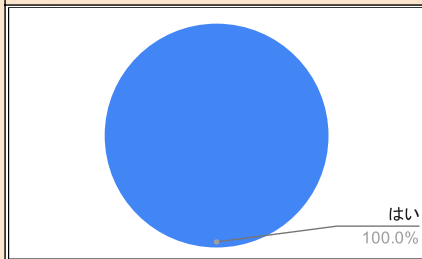
- ・ホームページで、公開している
- ・上記質問「6」同様、年に一度、全職員向けにアンケートを実施し、評価結果をホームページ等に掲載しています。

8) 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか



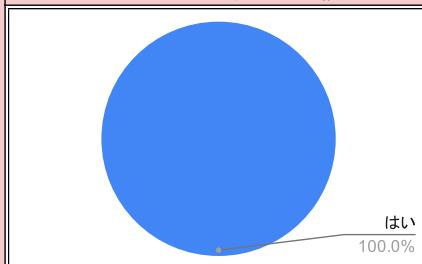
- ・意見を頂いたときは、話し合いのもと、改善に繋げている。
- ・現在、公式な外部評価は受けていません。今後の検討課題とします。外部の方からご意見を頂いたときは、事業所内で話し合いのもと、改善に繋げています。

9) 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか



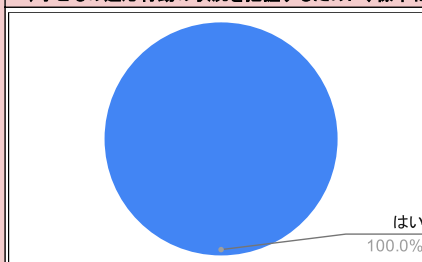
- ・隙間時間を利用し、研修を行っている。
- ・研修計画を作成し、ご利用されるおさまのない時間帯などを利用して研修を行っています。外部の研修にも参加しています。

10) アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか



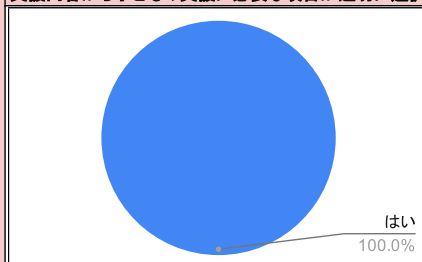
- ・面談を設け行っている。
- ・ご利用開始前に面談を設けてから支援計画を作成しています。外部で行なった検査等がある場合には支援計画作成時の参考としています。

11) 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか



- ・園訪問や、その他の機関との連携をとっている。
- ・より客観的なアセスメントを行うため、市販のツールやリストを用いています。また、園訪問やその他の機関と連携して得た情報も含めておさまの状況を把握しています。

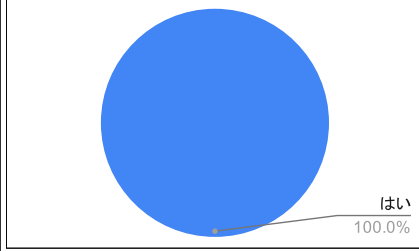
12) 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか



- ・おさまの課題に合わせ、定期的に個別支援計画を更新しながら活動を提供しています。適切な目標や支援内容を提供するため、計画策定時には会議を行っています。

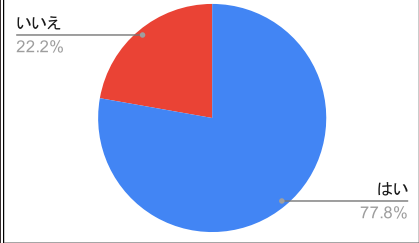
適切な支援の提供

13) 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか



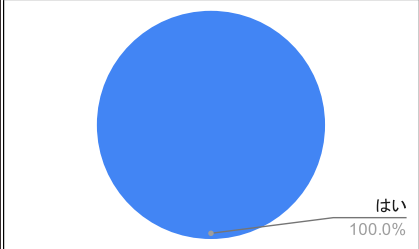
- ・面談を行った結果、スタッフへの周知、実践を試みている。
- ・個別支援計画、保護者さまとの面談や関係機関との連携内容を全職員に周知した上、支援の実践を行なっています。

14) 活動プログラムの立案をチームで行っているか



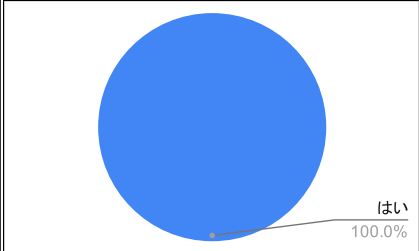
- ・個々に応じて曖昧な点は、話し合って立案している
- ・個々のお子さまの課題に合わせて支援内容を話し合って立案しています。

15) 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか



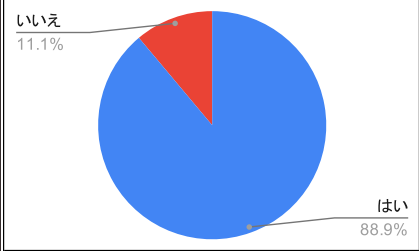
- ・活動内容が固定化しないように、スタッフ間で、意見交換をしている。
- ・新しいプログラムや教材をつくりについて職員間で意見交換しています。

16) 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか



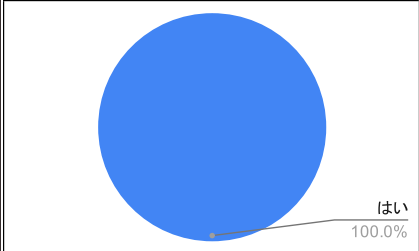
- ・個々の発達の状況に応じて、臨機応変に変えている。
- ・お子様一人一人の発達状況に応じて、臨機応変に変えています。

17) 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか



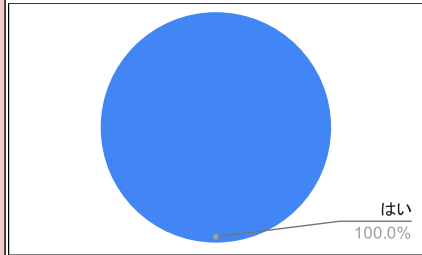
- ・毎日始業前に朝礼を行なっています。

18) 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか



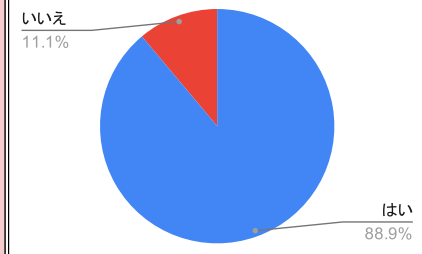
- ・要点をまとめてやっている。
- ・終業ミーティングでその日気付いたことを話し合っています。全てのレッスンについて支援内容・お子さまの様子などを記録し、児童発達支援管理責任者が確認をした上で情報を共有しています。

19) 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか



・レッスンは、終わった後、PCへ直ぐに打ち込み作業を行っている。  
 ・全てのレッスンの内容・お子さまの様子についてその日のうちに記録を作成し、保護者さまに配布しています。  
 記録は全職員が情報を共有できるシステムを利用しています。

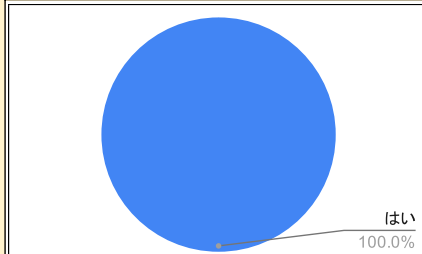
20) 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか



・概ね6ヶ月に1度はモニタリングを行い、保護者さまと定期的に面談で今後の方針をご案内しています。

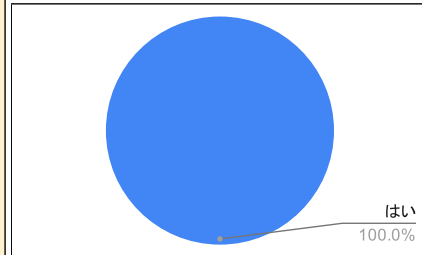
関係機関や保護者との連携

21) 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか



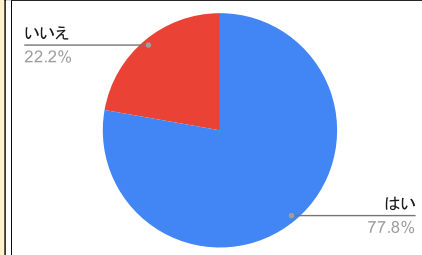
・市の連絡会に管理者・児童発達支援管理責任者・担当者などが参加しています。

22) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか



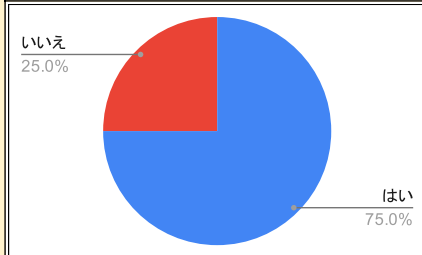
・自治体・保育園・幼稚園・他事業所などとの連携を行っています。

23) (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか



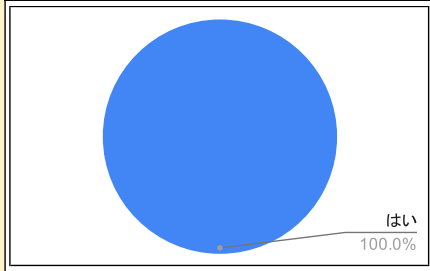
・該当児童なし

24) (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか



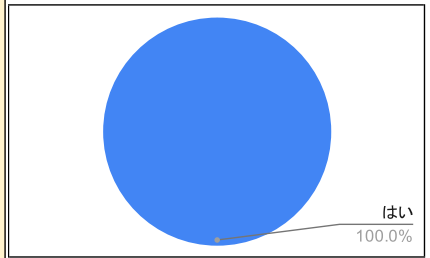
・該当児童なし

25) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか



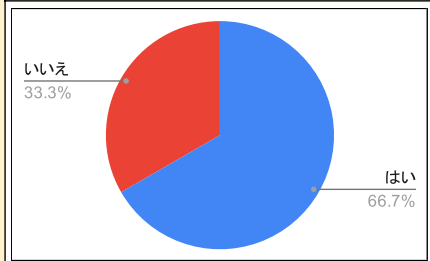
・保育園・幼稚園への訪問・連絡書の他、引越し等による事業所転所時の引継書を通じて情報共有をしています。

26) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか



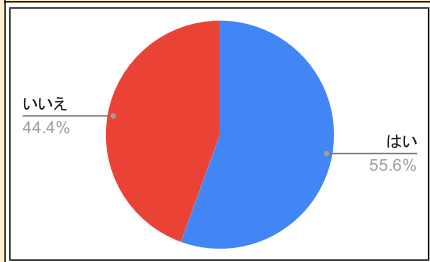
・市区町村の進学連絡票を記入・提出しています。

27) 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか



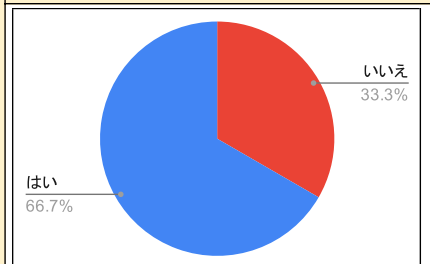
・自治体で行われる連絡会、役所、相談支援事業所や他事業所のサービス担当者と連携し、お子さまご家庭の状況等について話し合っています。

28) 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか



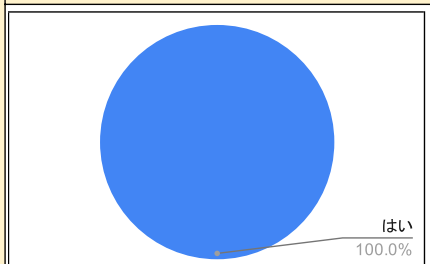
・本年度は感染状況を考慮し外部の方をお招きしてのイベントは行いませんでしたが、多くのお子さまが幼稚園や保育園に通いながら通所されています。

29) (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか



・各自治体の連絡会や外部研修会に参加しています。参加時には記録を残し、全職員に閲覧を促しています。

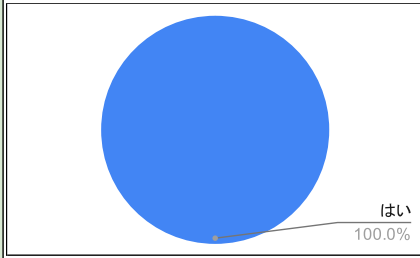
30) 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか



・レッスン後にフィードバックタイムを設け、その日のポイントを保護者様に口頭でご案内している他、詳細を記録した書面を配布しています。ご希望に応じて面談もご案内しています。

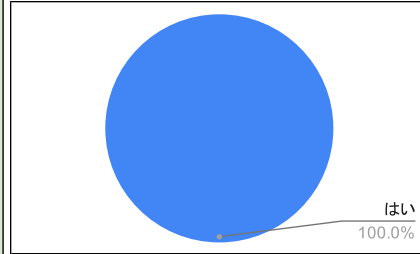
	<p>31) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか</p>  <p>はい 33.3%</p> <p>いいえ 66.7%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できるように準備している</li> <li>・今後の検討課題として、行えるよう準備しています。ご家庭での取り組みの手助けとなるよう、レッスンの具体的な内容とお子さまのご様子は書面でもご案内しています。</li> </ul>
保護者への説明責任等	<p>32) 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか</p>  <p>はい 100.0%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時に書面及び口頭で必ず説明をしています。</li> </ul>
	<p>33) 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか</p>  <p>はい 100.0%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画書は保護者さまに書面及び口頭で説明し、ご確認・同意を頂いています。</li> </ul>
	<p>34) 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか</p>  <p>はい 100.0%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的なモニタリング時に面談を行なっているほか、ご希望に応じて随時面談を受け付けています。</li> </ul>
	<p>35) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか</p>  <p>はい 22.2%</p> <p>いいえ 77.8%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後提供していけるよう計画予定です。</li> </ul>
	<p>36) 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか</p>  <p>はい 100.0%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご相談は随時受け付けています。ご希望の際はメール、LINE、送迎時などにお知らせください。苦情対応については契約時の書面にも掲載し全員にお渡ししています。</li> </ul>

37) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか



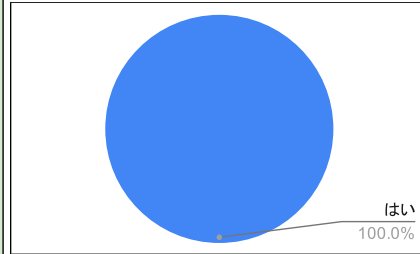
・毎月のお便り、ブログ、ツイッター、インスタグラムなどで発信しています。本年度はTikTokやLINEでのご案内も始めました。

38) 個人情報の取扱いに十分注意しているか



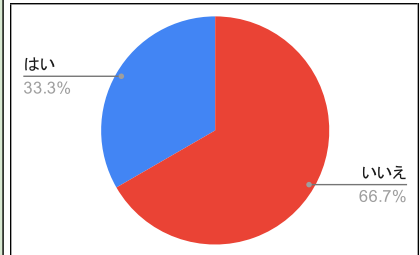
・個人名が記載されたものは全て鍵のかかる書庫に保管しています。全職員が入職時に秘密保持に関する誓約書に署名しています。

39) 障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか



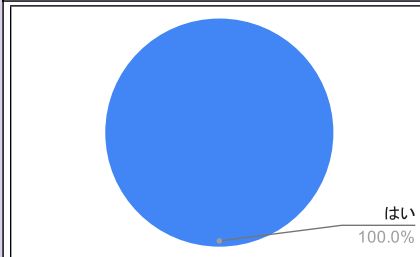
・口頭でお伝えするだけでなく、施設内にマークやサインなどを掲示して視覚的に情報が伝わるよう努めています。

40) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか



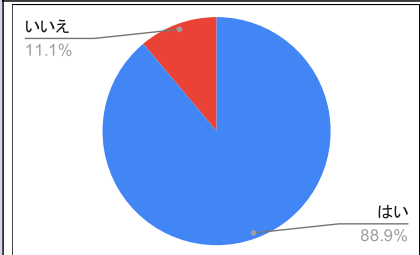
・コロナ渦以前は地域方に参加頂く季節イベントを開催していましたが、今年度は実施ませんでした。状況が落ち着き次第、再開を計画します。

41) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか



・マニュアル策定・訓練を行い、緊急避難時に持出す書類を準備しています。保護者様にご協力をお願いし、緊急時安否確認の訓練も実施しました。

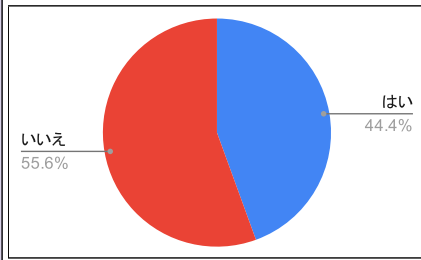
42) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか



・定期的に防災訓練を行なっています。

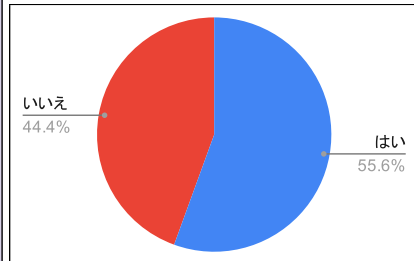
非常時の対応

43) 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか



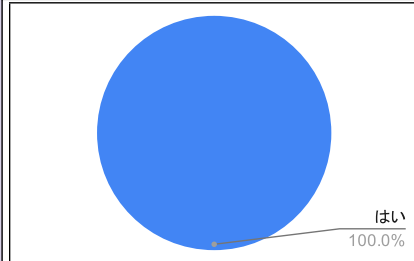
・利用開始前にかかりつけ医などの情報を伺っています。投薬は行っていません。

44) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか



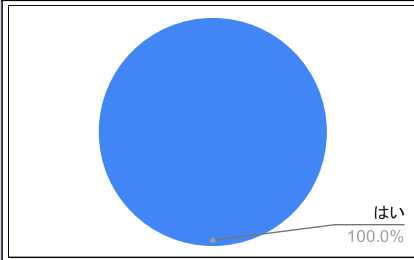
・食事・おやつ提供は行っていません。

45) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか



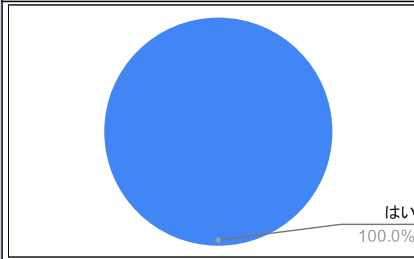
・ヒヤリハット集を作成し、記録して全職員が閲覧できるようシステム上に保管しています。

46) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか



・虐待・身体拘束防止委員会を設置し、マニュアルや研修内容を検討しています。事業所内・外部研修を行い、全職員の共通理解に努めています。

47) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか



・身体拘束を行う可能性について個別支援計画に記載し、事前に保護者様へ説明・同意を得た上でご署名を頂いています。やむを得ず身体拘束を実施した場合には記録を保管します。